

1 学 年 第6学年

2 実践内容

<テーマ>
ICTを活用した合同授業における協働的な学びについて（第5・6学年体育）

<実践内容>

①「マット運動」の学習でタブレット端末を用いて、友達と互いの練習の様子を撮影したり、手本の映像を見たりする活動を設定した。

②「水泳」の学習でタブレット端末を用いて、友達と互いの泳ぎを撮影し、自分で泳ぎ方を確認したり、友達からアドバイスをもらったりする活動を設定した。

3 成果と課題

<成果>

○ タブレット端末を使用したことで、撮影した映像や手本の映像をもとに助言し合う姿が多く見られた。同学年の児童だけでなく、異学年の児童との交流も活発に行われた。

○ 撮影した自分の運動の映像を見ることによって、自分の動きや姿勢について多くの気づきを得ることができた。特に水泳の学習では、手や脚の伸び方やプルとキックのタイミングについての気づきがワークシートに多く見られた。また、映像によって自分の課題を明確に理解し、次時のめあてを考えることにつながった。

○ タブレット端末を使用してよい時間を長く設定することによって、児童が必要に応じて運動の様子を撮影したり、手本の映像を見たりするなどタブレット端末を主体的に活用することができた。

<課題>

▲ 映像を見て、自分の課題に気付いても修正することが難しい児童もいた。

▲ 助言が多くなってしまい、児童が互いのよさを伝え合うことが少なくなってしまう。

<今後に向けて>

- ・ 児童が課題を解決できるように、教師が練習法を示したり、補助をしたりする。
- ・ 撮影した映像から課題だけでなく、改善された点にも注目できるように指導する。
- ・ 個別最適な学びに向かう ICT 機器の活用法を考え、実践し、検証していく。

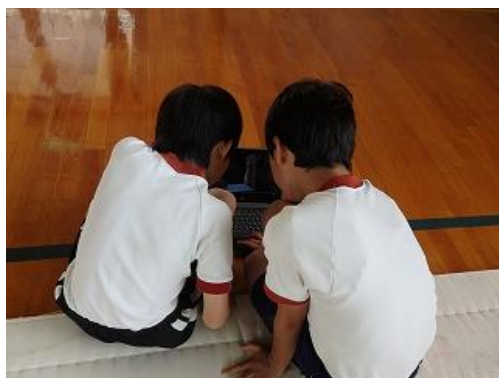


図1 マット運動の手本の動画を見ている場面



図2 タブレット端末で泳ぎを撮影している場面

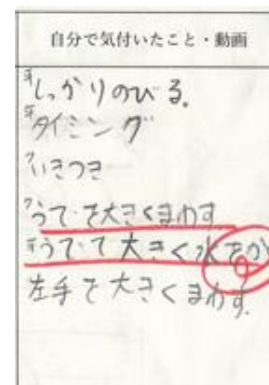


図3 水泳のワークシート

